



聴く路線

楽器未経験者でもヤマハ銀座店に
行ってみたくなるような広告



ヤマハ銀座店には、音楽を楽しむ体験型コンテンツがたくさん。一度入店すれば楽器未経験者でも存分に楽しむことができる。しかし楽器未経験者にとって、ヤマハ銀座店への来店ハードルは高い。

なぜなら、

ヤマハ＝楽器を買う場所

だと思っているから。



今回の目標

そこで

ヤマハ銀座店 = 音楽を気軽に楽しむ場所

というイメージを広く認知してもらうことが今回の目標です。今回の企画で楽器未経験者の方や音楽に今まで触れてこなかった方にも、気軽に音楽を楽しんでもらうと同時に、「気軽にヤマハ銀座店を楽しんでいいんだ!」という気づきを届けます。





ヤマハ銀座店の特長

- ・国内最大級の楽器・楽譜ソフト専門店であり、階毎に楽器が整理されてわかりやすい
- ・体験型ブランドショップである
- ・自分で音を出す楽しさを教えてくれる



東京メトロの特長

- ・交通手段として数多くの人々が利用している
- ・各駅の地域に合わせた発車メロディがある
- ・それぞれの利用者が駅や線路に愛着や馴染みを持っている

「ヤマハ銀座店の特長」と「東京メトロの特長」を組み合わせることでそれぞれの魅力を伝えると同時に相乗効果が生まれる企画になると考えました。



聴く路線図

私たちの暮らしは、音楽にあふれてる。
 いつも乗っている地下鉄もメロディの宝庫です。
 聴く路線図は、各駅で流れる発車メロディをYAMAHAの
 楽器で再現した音を楽しむ路線図です。
 好きな駅、最寄りの駅、降りたことのない駅。
 自由にボタンを押して、
 日常に隠れた音楽をお楽しみください。
 音楽を体験する、
 ヤマハ銀座店。




聴く路線図

企画の説明

東京メトロの路線図かと思いきや、各駅に付けられたボタンの数々。
ボタンを押すとピアノやギターなど、様々なヤマハの楽器で演奏された
各駅の「発車メロディー」を聴くことができます。

聴く路線図

私たちの暮らしは、音楽にあふれてる。
いつも乗っている地下鉄もメロディの宝庫です。
聴く路線図は、各駅で流れる発車メロディをYAMAHAの
楽器で再現した音を楽しむ路線図です。
好きな駅、最寄りの駅、降りたことのない駅。
自由にボタンを押して、
日常に隠れた音楽をお楽しみください。

音楽を体験する、
ヤマハ銀座店。



※ヤマハ銀座店の外観に合わせてダイヤ型のデザインに。

「押して、聴く」というシンプルな動作。

「発車メロディ」という誰もが聴いたことがある身近なメロディーを色々な楽器でアレンジすることで、楽器未経験者などの「音楽ライトユーザー」でも気軽に音楽体験を楽しめます。



以下QRコードから実際に流れるメロディーの
イメージをご紹介します。



例：クラシックピアノアレンジ
東京メトロ銀座駅銀座線『銀座カンカン娘』



例：エレキギターアレンジ
東京メトロ渋谷駅副都心線『おとぎのワルツ』

広告からヤマハ銀座店まで足を運んでもらうための隠しコンテンツも展開。

STEP 01



各駅のマロディーを聴くためにボタンを押します。アイコンに合わせた楽器アレンジが流れます。

STEP 02



ボタンによってはマロディーの最後に秘密の合言葉が。宝探し感覚で合言葉を探す楽しみが生まれます。

STEP 03



合言葉をヤマハ銀座店の店員に伝えることで、ドリンクをリーズナブルに飲める展開も見込めます。

+αの要素を加えることで「企画の趣旨であるボタンを押す動機づけ」と「YAMAHA銀座店へ足を運ぶきっかけ」にも繋がります。

まとめ

自由に好きなボタンを押して、メロディを楽しむ。日常に溢れた音楽を発見して楽しむ。音楽の楽しみ方ってそれくらい気軽にいい。

ヤマハ銀座店にも気軽に来てもらえるようなきっかけを銀座駅を利用する人たちに届けます。

